



**Sodick**

これからも、未来を創る —————

**会社案内**

## 原点

# 世の中にはないものは自分たちで創る

ソディックは「お客様のものづくりのお役に立ちたい」の一心のもと、お客様のどんなに些細なご要望にも耳を傾け、どんなに困難な技術課題にも挑戦して克服し、お客様とともに問題を解決してきました。ソディックは、問題解決のために必要なものがこの世になければ、自ら開発しても解決するという姿勢を貫いてきました。放電加工機に革命をもたらした「NC装置」「リニアモータ」「セラミックス」、射出成形機の「V-LINE®方式」などは、いずれもお客様の問題解決のために自社開発したものであり、今や当社製品の競争力の源泉となっています。お客様のためには「創造(So)」「実行(di)」「苦労・克服(ck)」をいとわない精神がソディック(Sodick)という社名の由来であり、この精神を社内外に浸透させ、未来につなげていくために、ソディックグループの「社是」としています。



## お客様に喜んで使っていただけるものづくりの現場を追求し続けてまいります。

私たちソディックは、NC放電加工機メーカーの先駆者として、創業以来、放電電源装置の研究、NC装置開発などにより加工性能を飛躍的に向上させ、世界中のものづくりに貢献してまいりました。

当社はお客様に喜んで使っていただけるものづくりを使命とし、社是である「創造」・「実行」・「苦労・克服」の実践を通じて、放電加工機のほか、高精度なマシニングセンタ、独自技術のV-LINE®方式を活かした射出成形機、さらに製麺装置や無菌包装米飯製造システムなどの開発・製造・販売・保守サービスまでを行っています。加えて、製品の重要な基幹部品であるNC装置、リニアモータおよびその制御装置やセラミックスなど

を自社技術で内製化し、機械の性能を最大限に引き出しています。

当社の製品群は機械設計技術、制御技術、エレクトロニクス技術がコアコンピタンスとなっており、これらの技術を拡げ、基幹部品やLED照明機器の製造販売など、多彩な事業を展開しております。

これからも当社は、自社技術をさらに向上させるとともに、新たな製品群への応用開発を進め、お客様のものづくりにおける課題解決を通して社会の持続的な発展に貢献してまいります。

代表取締役社長 古川 健一

# 世界シェアトップの放電加工機

ものづくり現場のさまざまなニーズに革新的ソリューションを提供してきた、ソディックの放電加工機。これからもリーディングカンパニーの役割を果たし続けます。



## Information

「金型」=快適で豊かな暮らしを支える“ものづくりツール”

金型は、快適で豊かな暮らしを支えるさまざまな“もの”的な安定生産と高い品質を支える大切な“ものづくりツール”です。

ソディックの放電加工機は、あらゆる金型づくりにおいて、重要な役割を担っています。



狭ピッチコネクタ用  
精密微細順送プレス金型

ヘッドランプ筐体用  
樹脂金型部品モデル

## 形彫り放電加工機

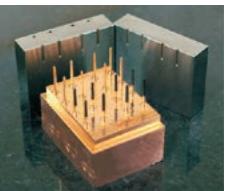
切削ではできない

高精度・高品位加工を実現

形彫り放電加工は、幅広い分野での金型づくりにおいて重要な役割を果たしてきました。切削加工が苦手とする高精度・高品位加工を得意とし、回転工具では成し得ない領域で優れた加工性能を発揮します。



AI技術活用の最新鋭機



複雑形状での安定放電と  
簡単操作で機械稼働率UP

## ワイヤ放電加工機

金型から部品加工までのさまざまな分野で  
複雑な輪郭形状を自由自在にカット

ワイヤ放電加工は、高精度・高付加価値加工に優れ、モータコアや微細精密な半導体パッケージ・光通信用コネクタのプレス金型のほか、高級腕時計用ムーブメント部品加工など、さまざまな分野で利用されています。



ワイヤ回転機構開発により  
高品位な加工性能を向上



モータコア用精密プレス金型で  
安定した高精度・高付加価値  
加工を実現

## これからも世界初の技術革新を

未来志向のものづくりを支援する  
革新的ソリューションの実現に向けて

ソディックは、世界初の革新技術をいち早く提供し、リーディングカンパニーの使命を担ってきました。次世代シーズとともに、これからもお客様の要望に応え続ける、利益創生のソリューションを提供します。



自動化システムによる  
連続運転が無人化・  
省人化に貢献



どこからでもアクセス可能な  
“つながる・見える”Sodick-IoT

監視

保守

制御

分析



## 独創性とコア技術による価値創生

独創的発想の新技術とコア技術を融合することで、ものづくり革新による価値創生をリードしています。

### Close Up

#### 独創的ソリューション活用によるものづくり支援

AI技術を活用した切削加工支援アプリケーション、高精度な積層造形を可能とする新工法、完全自動化を可能とする射出成形生産セルシステムなど、未来志向のものづくり支援を推進しています。



AI技術活用の切削加工支援アプリケーション



金属3Dプリンタの高精度造形新工法



射出成形のIoT完全自動化の成形システム

### マシニングセンタ

#### リニアテクノロジの粹を極めたハイスピードミーリング加工

微細精密な複雑形状でのハイスピードミーリング加工を極め、通信機器・車載用コネクタ対応の金型や、磨きが困難な高精度の光学部品加工などで優れた能力を発揮します。



30年越しの  
切削加工技術の集大成



3軸リニアとモーション制御による  
正確な曲率の広域な鏡面加工

### 金属3Dプリンタ

#### 革新的プラスチック成形の推進に加え、さまざまな金属粉末素材への利用範囲を拡張

革新的プラスチック成形が可能な金型づくりを支えるSUS420J2での大型高精度造形やチタン・インコネルでの造形など、その利用範囲が拡張しています。



リードタイム短縮を  
促進する複合加工機



3次元冷却配管内蔵の金型造形で  
革新的なプラスチック成形を実現

### V-LINE<sup>®</sup>精密射出成形機

#### ハイエンド領域での超精密安定成形が高生産性を実現

可塑化と射出の工程を分離した、自社オリジナルのV-LINE<sup>®</sup>構造を搭載。自動車・IT・医療機器など、ハイエンド領域での超精密安定成形が高品位と高い歩留まりを担っています。



V-LINE<sup>®</sup>堅型ロータリ式  
射出成形機



金属端子と樹脂部品との  
高度な複合成形

# 安全・安心な食文化の創造をめざして

「食」の豊かさと健康ニーズに応える製麺装置や無菌包装米飯製造システムを独自に開発。  
“世界各地の食文化にマッチしたおいしさ”が多くのお客様から高く評価されています。



## Message

「日本品質の世界の味」を“現地ならではのおいしさ”に



設計から設置まで、  
麺製造ラインをトータルにコーディネート

30年にわたる研究を通じて培った製麺技術をベースに、最新の食品科学に基づいた分析手法を活用し、理学的に人間の五感を数値化することで新しいニーズにも対応した製品づくりをめざしています。



国内外で実績多数のCIP全自動茹麺設備

海外からも注目を集める  
無菌包装米飯製造の完全自動化システム

近年、保存食としても注目が集まっている包装米飯。ソディックでは従来のレトルト製法と一線を画す、無菌化を実現する完全自動化システムを開発。おいしく、安全な食品を製造できるラインシステムは環境にもやさしく、またランニングコストにも優れており、国内外で高い評価を得ています。



省エネ・省人で安心安全な自動炊飯装置

磨き抜いた技術力で  
食品製造のさまざまな分野に挑戦

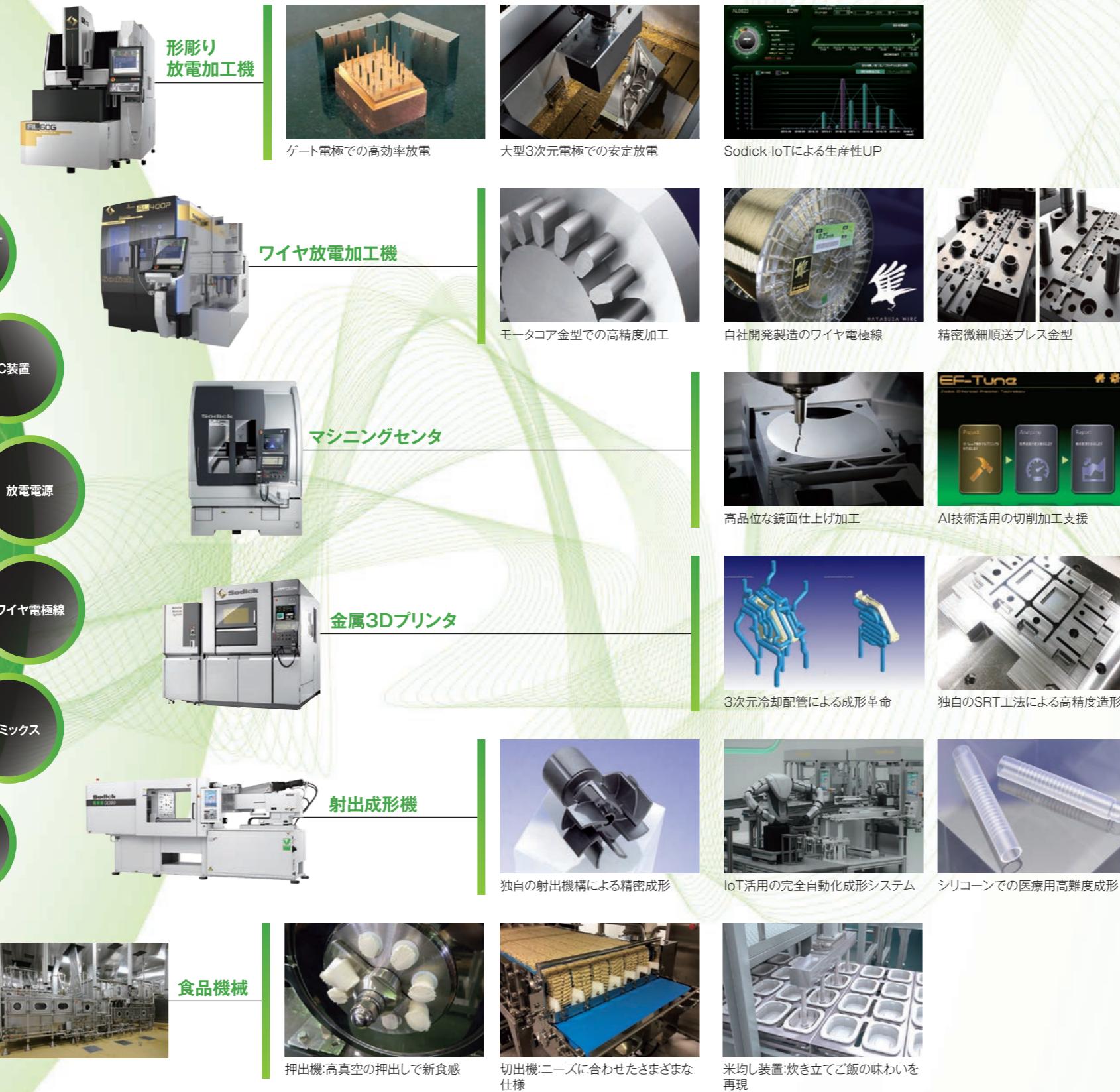
省人化を可能にした衛生的なシステム開発は、製麺や米飯にとどまらず、さまざまな分野の食品製造に貢献しています。製麺のミキサや圧延機の技術は菓子類の製造に、麺を自動で容器に供給できるトレーフィーダーは惣菜づくりの現場に活かされています。



惣菜づくりに活かされるトレーフィーダー

# つながる・拡がる コアテクノロジ

ソディックはこれからもお客様の声に耳を傾け、常に限界に挑戦し、“豊かな未来創り”と世界の“ものづくり”的発展に貢献していきます。



『世の中にはないものは自分たちで創る』——これが私たちソディックの開発理念です。お客様の「社会を豊かにするために良いものをつくりたい」という熱意にお応えするため、放電加工機から始まった数々の技術革新は、“ものづくり”に関わるあらゆる工程をトータルでサポートする「Total Manufacturing Solution」というソディックの強みになっています。



# グローバルな開発・生産・販売体制を強化し続けています

世界3極に設けた研究開発拠点と4つの主要工場、5つのエリアで活動するマーケティング・販売拠点が連携してお客様のニーズに迅速・柔軟に対応しています。

## 研究開発

### グローバルな開発体制を構築し、独自性・先進性を追求

ソディックは、日本・米国・中国で研究開発を進めています。本社・加賀事業所では、研究開発の中心拠点として10年先を見据えたロードマップを策定しています。2018年には本社に第2棟（研究棟）を建設し、次世代技術などの研究開発を強化しています。米国・シリコンバレーでは、現地ならではの最先端テクノロジをキャッチしながらIoTプラットフォームや先端制御技術を利用したキーコンポーネンツを開発し、中国・上海で

は、ヒューマンインターフェイスを中心としたソフトウェアを開発しています。



自社開発・製造のNC装置用プリント基板

## 生産

### 市場の変化に柔軟に対応する 生産体制を構築

ソディックはタイ・中国（蘇州・廈門）・日本に生産工場を有し、グローバルな事業環境や市場ニーズの変化に柔軟に対応しています。放電加工機の9割以上をタイ・中国で生産し、タイ工場は設計、製造、検査までの全工程を担う主力工場です。2018年には、加賀事業所（石川県加賀市）内に「マルチファクトリー」を開設し、セル生産での自動組立、IoTを活用した生産・在庫管理を行い、省人化・作業効率の向上を図り、生

産体制の最適化をめざしています。また、世界同一品質のさらなる強化に向けて、マザーファクトリーとしての役割を果たしています。



加賀事業所マルチファクトリー

## マーケティング・販売

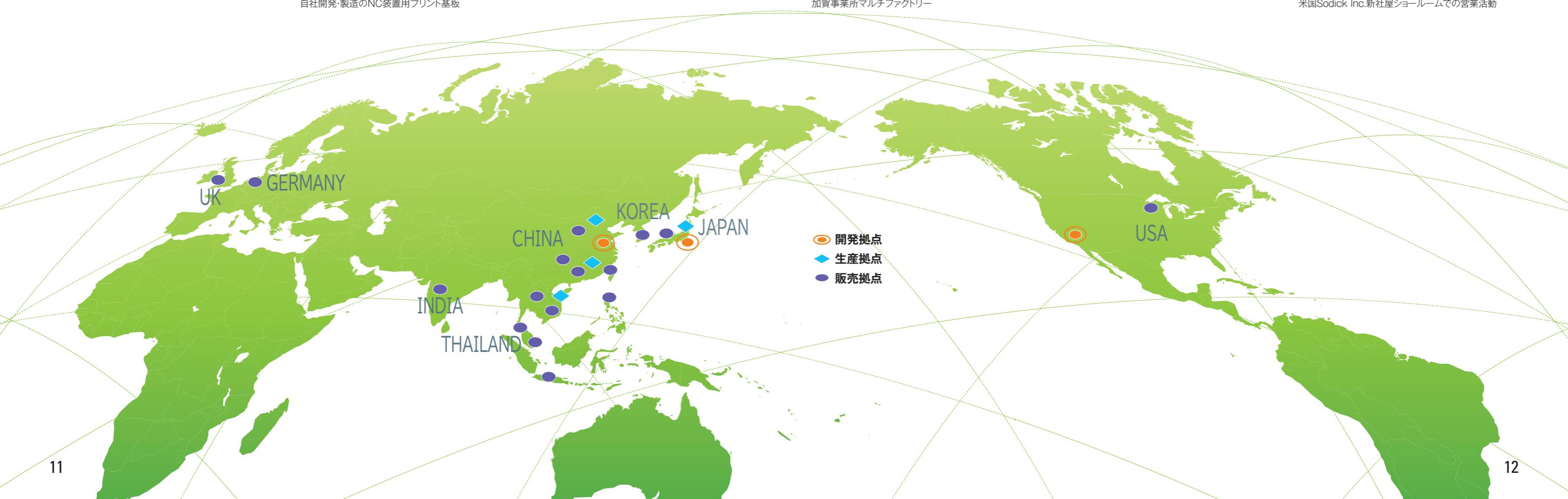
### 世界各地で顧客起点の取り組みを推進

ソディックは、日本・北南米・欧州・中国・アジア（中国以外）の5つのエリアで販売およびサポート活動を行っています。アジアでトップシェアを誇る放電加工機のほか、金属3Dプリンタや射出成形機、食品機械など成長を牽引する製品をラインアップに加え、グローバルな販売体制の強化を図っています。近年は、多くのお客様を有する中国に加えて、自動車、航空宇宙、医療機器関連分野のお客様が多い欧米でのシェア拡大をめざ

しており、テックセンター・サポート拠点の開設や国際的な展示会への出展などを積極的に進め、ものづくりの総合メーカーとしてのブランド力を高めています。



米国Sodick Inc.新社屋ショールームでの営業活動



# 「持続可能な社会」の実現に貢献するために

お客様ニーズへの対応や社会課題解決のプロセスに成長機会を見出しながら、ステークホルダーの皆様とともに「成長を分かち合える企業」へ、「持続可能な社会」の実現へ、さまざまな取り組みを進めています。



## 環境配慮型製品の提案

ソディックでは、環境に配慮した製品の提案を積極的に行っていきます。業界初の使用済みワイヤ循環システム対応製品「つばめワイヤプラス」およびワイヤボビン、本体を洗浄・機能回復し再利用する「エコイオンR」、リサイクルフィルタ「エコフィルタSHF-25R」などのECO／リサイクル商品を提供することにより、廃棄物の削減に努めています。



つばめワイヤプラス

業界初の使用済みワイヤ循環システムに対応。優れた真直性と極めて滑らかな表面品質。信頼性の高い加工性能を十分に引き出します。



エコイオンR

長寿命で、長時間加工に対応。交換タイプのため、樹脂の詰め替え作業が不要で環境にやさしい商品です。

## 生分解性プラスチックへの対応

生分解性プラスチックとは、自然界に存在する微生物の働きで、最終的に水と二酸化炭素に分解され自然界へと循環するプラスチックです。廃プラスチック有効利用率の低さや海洋プラスチック等による環境汚染といった世界的な課題を解決する材料として期待されていますが、溶融したときの粘度が高く成形加工が困難であることが課題でした。そこで、当社独自の不活性ガス溶解射出成形システム「INFILT-V（インフィルト）」を開発し、成形が困難であった生分解性プラスチックでも薄肉で深物の成形加工を容易に実現することが可能となりました。今後も、持続可能な社会の構築のため、積極的に地球環境にやさしい成形加工技術の開発を推し進めてまいります。



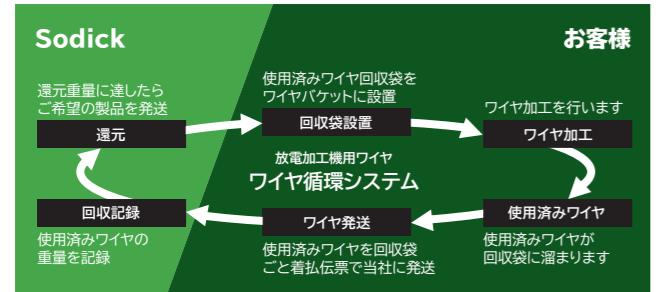
従来の射出成形機（左）と  
INFILT-V搭載の  
射出成形機（右）で成形した  
プラスチックカップの比較

## CO<sub>2</sub>排出量の削減

CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた施策の一つとして、自然エネルギーを活用しています。本社およびソディック エフ・ティ宮崎事業所では、屋上に太陽光発電システムを導入し、本社では太陽電池容量49.88kW、宮崎事業所では800kWが稼働しています。クールビズ対応のほか、国内外の拠点にテレビ会議システムを導入することで移動を抑制し、エネルギー消費の削減にも取り組んでいます。



## ワイヤ循環システム



使用済みのワイヤを資源としてソディックが引き取り、溶融炉で溶かし、徹底した品質管理のもと、新しいワイヤを製造しています。ワイヤを返送いただいたお客様には新品のワイヤや消耗品などと等価交換するワイヤ循環システムを確立しています。

# S 社会 Social

## ダイバーシティの推進

ソディックは、多様な人材一人ひとりが持てる能力を最大限に発揮できる創造性豊かな企業風土の構築をめざして、さまざまな取り組みを進めています。

●シニア層の活躍支援——「改正高年齢者雇用安定法」の主旨を踏まえ、60歳の時点で、65歳まで定年を延長するか、勤務時間、勤務日数、業務内容、勤務地などを柔軟に設定することができる選択定年制を導入しており、働きがいの向上と組織の活性化を図っています。

●女性の活躍を支援——仕事と子育てを両立することができる環境整備に努めています。例えば、産休・育休後も休業前に所属していた部署・職務に就くことができるよう配慮したことで、女性の産休後の復職率は過去5年、100%となっています。また、男性の育休取得者も着実に増加しています。さらに、女性社員がさまざまな分野で能力を発揮できるよう、新卒者に占める女性の割合を高めていくための行動計画を策定しています。

●育児休業の取得促進——日本の次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を定め、育児休業取得率の向上に取り組んでいます。

●障がい者雇用を推進——障がい者の能力開発訓練を実施する「吉備NC能力開発センター」への出資、障がいのある従業員がハーブや野菜の栽培を行う「海老名ファーム」の運営などを行っています。

また、本社・加賀マルチファクトリーでは障がい者専用駐車場の設置や全面パリアフリー化など、障がい者雇用促進を図るべく積極的な雇用と環境整備に努めています。

## 人材育成

ソディックは、企業の成長と社会課題解決をリードする次世代の人材育成に努めています。

●新入社員研修——ソディックのものづくりを学ぶため、国内外の工場で研修を実施しています。国内工場で製造、技術、加工という主要部門の業務の流れを学んだ後、タイ工場の製造現場で現地の従業員とともに作業を実施。製品や現場の知識を高めるほか、幅広い人脈形成にもつなげています。



タイ工場での  
新入社員研修

●海外研修制度——海外現地法人と連携を取りながらグローバルな人材育成を目的として、海外拠点または海外の教育研究機関などで業務・技術研修を実施する制度を設けています。

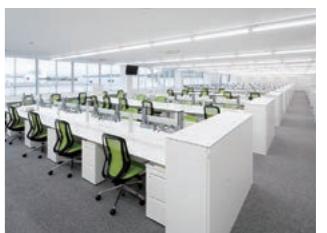
●外国人技能実習生受入制度——海外工場の技術向上を目的として、タイ・中国工場から外国人技能実習生を継続的に受け入れています。

## 働きやすい職場環境の整備

2018年以降、本社3階のオフィス・食堂・カフェテリアをリニューアル、本社第2棟（研究棟）・加賀事業所マルチファクトリーを竣工し、職場環境を一新しました。新しいオフィスで働くことによる従業員のモチベーションアップをめざしています。



リニューアルした本社食堂



加賀マルチファクトリーのオフィスフロア

# G コーポレートガバナンス Governance

## 基本的な考え方

ソディックは、すべてのステークホルダーに対して、透明性を持った経営を実践し、企業価値を最大化していくために、コンプライアンスやリスクマネジメント強化などに関わるコーポレートガバナンス体制の強化と、その実効性向上に向けたさまざまな取り組みを進めています。

## コーポレートガバナンス体制

社外監査役を含めた監査体制が経営監視に有効と判断し、監査役会設置会社を選択しています。取締役会については、業界・社内の状況に精通した業務執行を兼務する取締役4名、非執行取締役6名（代表取締役2名、社外取締役4名）の体制で、業務執行取締役の業務執行に対する監督の実効性と多様な視点からの助言を確保しています。2019年より女性取締役を選任し、女性や外国人の活躍をはじめとするダイバーシティマネジメントについてもさらに推進していきます。また、執行役員制度を導入し、取締役会は、経営組織および職務分掌に基づき、執行役員に業務執行を委託しています。取締役会の機能を補完するため、社外取締役を含む委員で構成される人事諮問委員会、報酬諮問委員会を設置し、意思決定の透明性と役員報酬の妥当性を確保しています。

# Total Manufacturing Solutionを極め 技術と探求心のさらなる頂へ

## 1976年～ 創世期～躍進期

ソディック設立、世界初NC放電加工機を開発  
量産体制の確立へ

ソディックの設立は1976年8月。創業者の古川利彦が工作機械メーカーから独立した当初、社員は24名でしたが、お客様の課題を解決するという姿勢が強固な信頼へつながり、順調なスタートを切りました。同年12月には世界初となる「マイクロ・コンピュータ付NC形彫り放電加工機」1号機を開発・納入。翌年3月にはNC形彫り放電加工機用電源装置「GPC」シリーズを発表。1980年には、福井県に自社工場を建設し、競合他社を圧倒する放電加工機を続々と開発・販売し、創業10年で東証二部への上場を果たしました。

## 1976 設立



放電加工機の発展  
世界に先駆けて  
「マイクロ・コンピュータ付  
NC形彫り放電加工機」1号機  
を開発

1980  
福井事業所が竣工  
(福井県坂井市)

1986  
東京証券取引所市場  
第二部に株式を上場

1987  
加賀事業所が竣工  
(石川県加賀市)

1988  
タイ・バンコクにSodick  
(Thailand) Co., Ltd.を設立

1989  
産業機械事業への進出  
当社独自のV-LINE®方式を  
採用した射出成形機を開発・  
販売

1986  
横浜市・港北ニュータウンに  
本社・技術・研修センターが  
竣工

1991  
中国・上海市に上海沙迪克軟件  
有限公司を設立

1994  
アメリカ・シリコンバレーに  
Sodick America Corporationを設立

2000  
中国・蘇州市に蘇州沙迪克特種  
設備有限公司を設立

1998  
世界で初めて放電加工機に  
リニアモータを搭載

2006  
中国・廈門市に沙迪克(廈門)  
有限公司を設立

## 1980年～ 製品拡充期

未来のものづくりを支える  
射出成形機や金属3Dプリンタなどを次々と開発

1980年代以降、ものづくりの現場が直面する難題解決に取り組み、新技術の研究や新製品の開発に邁進しました。電子、磁気学、化学、精密測定、ソフトウエアなど幅広い要素技術のノウハウを源泉に、セラミックス、リニアモータや射出成形機を自社開発し、環境対応型消耗品の販売を展開しました。2000年に入り、モーションコントローラや新素材などの次世代シーズを手がけ、ナノマシニングセンタ、AI技術による加工プログラム作成支援ツールなどを次々と開発。近年は、食品機械業界や金属3Dプリンタ分野に参入し、新たなソリューション提案によるお客様満足度を向上しています。

## 1988年～ 海外展開期

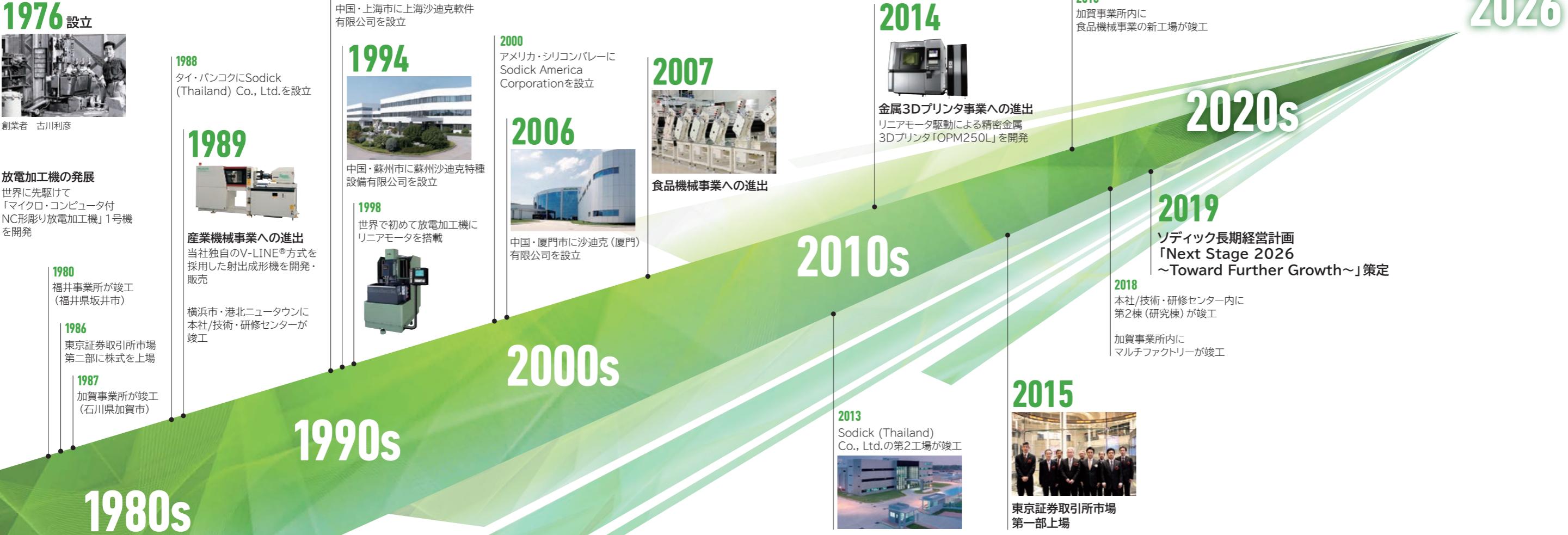
タイを皮切りに世界5つのエリアで  
開発、生産、販売のグローバル化を強力に推進

プラザ合意による急激な円高と海外需要の高まりに対応するために、1988年にタイに初の海外工場を設立。現在はグループの主力工場としての役割を担っています。中国では上海交通大学、上海市との共同出資によるソフトウエア会社を設立した後、1994年に蘇州工場を、2006年に廈門工場を設立し、生産体制を拡大しました。生産が順調に立ち上がりアジア圏を中心に販売網の強化を図り、シンガポール、中国、香港、台湾に販売会社を設立。欧米では、創業当初から販売拠点を配備し、グローバルネットワークを築いてきました。

## ～2026年 サステナビリティ戦略推進期

創立50周年、2026年に向けた  
「ソディック長期経営計画」を策定

2019年、ソディックは2026年の創業50周年を視野に長期経営計画「Next Stage 2026 ~Toward Further Growth~」を策定しました。事業を取り巻く国際社会の変化の潮流を中長期的に捉えた“持続可能な成長”をめざす計画で、比較的短期のスパンで将来性を評価されてきた工作機械メーカーの資本市場や人材市場における経営課題を克服するチャレンジの一つです。計画では、2026年度に売上高1,250億円、営業利益170億円を定量目標に、ポートフォリオ改革やガバナンスの強化、資本政策や働き方改革、組織改革に向けた指針を定めました。



# Company Profile

会社名	株式会社 ソディック Sodick Co., Ltd.	
所在地	<b>■本社／技術・研修センター</b> 〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL: (045) 942-3111 (大代)	
	<b>■加賀事業所</b> 〒922-0595 石川県加賀市宮町力1-1 TEL: (0761) 75-2000 (大代)	
	<b>■福井事業所</b> 〒919-0598 福井県坂井市坂井町長屋78 TEL: (0776) 66-8877 (大代)	
設立	1976年8月3日 (創業 1971年2月)	
資本金	207億円 東京証券取引所第一部上場 (証券コード6143)	
代表者	代表取締役社長 古川 健一	
年商	580億円 (連結) 335億円 (個別) ※2020年12月期	
従業員数	3,633名 (連結) 886名 (個別) ※2020年12月期	
連結子会社	21社 ※2020年12月期	
主要取引銀行	三井住友銀行、横浜銀行、みずほ銀行、 三菱UFJ銀行、北陸銀行、北國銀行、他	
役員	代表取締役会長 金子 雄二 代表取締役社長 古川 健一 代表取締役副社長 営業統括担当 高木 圭介 専務取締役 工作機械事業部及び生産統括担当 塚本 英樹 常務取締役 コーポレート部門統括担当 前島 裕史 取締役 中国華南地区営業統括担当 黄 錦華 社外取締役 古田 勝久 社外取締役 稲崎 一郎 社外取締役 工藤 和直 社外取締役 野波 健蔵 常勤監査役 保坂 昭夫 常勤監査役 渡貫 雄一 社外監査役 下條 正浩 社外監査役 長嶋 隆 社外監査役 大滝 真理	

- グループ事業内容**
- 形彫り放電加工機
  - ワイヤ放電加工機
  - 細穴放電加工機
  - 数値制御電源装置
  - 金属3Dプリンタ
  - ハイスピードミーリングセンタ
  - 熱可塑性プラスチック 射出成形機
  - 熱硬化性プラスチック 射出成形機
  - 軽金属 射出成形機
  - 工業用セラミックス
  - 産業機械向けリニアモータ
  - その他電気加工装置
  - 放電加工機用ワイヤ電極線
  - 精密金型・精密成形品
  - 麺帶連続圧延機
  - 米飯装置
  - 真空式ミキサ
  - 自動茹槽/冷却槽
  - 食品殺菌装置
  - 食品熟成装置
  - LED応用製品

## 国内営業・サービス拠点

### 工作機械・射出成形機

工作機械:  射出成形機: 

**■営業本部** 〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL: (045) 941-4553 / FAX: (045) 943-7880

### ■東日本支店

仙台営業所  大宮営業所  横浜営業所  松本営業所  太田出張所  新潟出張所 

### ■中日本支店

名古屋営業所  静岡営業所  北陸営業所 

### ■西日本支店

大阪営業所  岡山営業所  福岡営業所 

## 食品機械

**■加賀事業所** 〒922-0595 石川県加賀市宮町力1-1 TEL: (0761) 75-7411 / FAX: (0761) 75-7977

東京営業所 大阪営業所 九州営業所

## モーション

**■DDM事業部** 〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL: (045) 948-1403 / FAX: (045) 948-1406

## 国内関係会社

**■株式会社 ソディック エフ・ティ** 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-1 日総第13ビル2階

TEL: (045) 478-0571 (代) / FAX: (045) 478-0599

EWS事業部 金型成形事業部 SNM事業部 EMG事業部 IAC事業部

## 海外関係会社

### 開発拠点

【アメリカ】Sodick America Corporation 【中国】上海沙迪克軟件有限公司

### 生産拠点

【タイ】Sodick (Thailand) Co., Ltd. 【中国】蘇州沙迪克特種設備有限公司 沙迪克(廈門)有限公司

### 販売・サービス拠点

【アメリカ】Sodick, Inc. 【イギリス】Sodick Europe Ltd. 【ドイツ】Sodick Deutschland GmbH

【中国】沙迪克機電(上海)有限公司 蘇比克富夢(上海)貿易有限公司 沙迪克國際貿易(深圳)有限公司

蘇比克國際貿易(深圳)有限公司 Sodick (H.K.) Co., Ltd.

【韓国】Sodick Korea Co., Ltd. 【台湾】台灣蘇比克股份有限公司 【ベトナム】Sodick Vietnam Co., Ltd.

【タイ】Sodick (Thailand) Co., Ltd. 【フィリピン】Sodick Philippines Inc.

【インドネシア】PT. Sodick Technology Indonesia

【シンガポール】Sodick Singapore Pte. Ltd. 【マレーシア】Sodick Technology (M) Sdn Bhd.

【インド】Sodick Technologies India Pte. Ltd.





**Sodick**

**株式会社 ソディック**

〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1

TEL: (045)942-3111(大代)

<https://www.sodick.co.jp/>

